

事務事業名	交通安全事業				会計	一般会計		事業種別	政策	開始	終了
H27担当課等名	危機管理室		H27係等名	交通安全係		H26係等名		交通安全係			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
	施策	42	交通安全の推進								
目的	対象(誰・何を)	歩行者及び自転車・自動車運転者等全ての道路利用者						対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どうい状態にするか)	交通安全に対する意識が高まる							飯田市の人口(人)		102446
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故死傷者数									
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	人身事故発生件数の抑止				410	417	410	400		
	成果指標	シートベルト着用率(総合)				1	0.98	1	1		
定性目標											
事業概要	<p>道路交通の安全を確保するため、従前は飯田市交通安全連合会が、道路利用者に対する交通安全の啓発、幼児・児童、高齢者に対する交通安全教育、交通安全運動における広報・啓発等を行い、交通安全思想の普及を行ってきた。19年度の自治組織改編後は各地区まちづくり委員会等と連携して引き続き活動を行っている。</p>										
	事業内容										
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	1 交通弱者に対する交通安全教育の実施					1 交通安全教育回数			1 80回		
	2 交通安全高齢者宅訪問					2 高齢者宅訪問戸数			2 78戸		
	3 交通安全パトロール・広報					3 パトロール等回数			3 74回		
	4 交通安全運動中の人波作戦、指導所					4 指導所等回数			4 76回		
	5 飯田市安全大会の開催					5 市民大会回数			5 2回		
	6 交通少年団の活動					6 少年団活動・回数			6 9回		
	7 シートベルト着装の啓発活動					7 指導所、広報等回数			7 9回		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		952	1,644	1,376	1,433						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		952	1,644	1,376	1,433						
人件費計(千円)②		1,073		1,073							
正規職員所要時間		300		300							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		2,025	1,644	2,449	1,433						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>飯田市の交通事故発生件数・負傷者数は大幅に減少している。また交通事故死者数も前年比マイナスであった。高齢者モデル地区を中心とした高齢者家庭訪問を増やし、高齢者事故を減少させた。この事業を継続して実施し、交通安全に対する意識高揚を図っていく。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	<p>・交通事故件数は減少しているものの、高齢者の交通事故率は増加しており、高齢者を中心とした啓発活動を行い事故減少を図る。</p>									
	②改革提案	<p>・高齢者への啓発については、いきいきサロンなどの高齢者の集まりに合せ、交通安全講習を回数多く行っていく。</p>									